

地域の活性化と研究の充実を目指して 秋田県藤里町と包括連携協定を締結

>>>2017. 8. 1

株式会社アルビオン（東京・中央区、小林 章一 代表取締役社長）は、白神研究所のある秋田県藤里町（秋田・山本郡藤里町、佐々木 文明 町長）と2017年7月31日に包括連携協定を締結しました。

藤里町は秋田県の最北端に位置し、ブナの原生林からなる世界遺産「白神山地」の里としても知られています。アルビオンでは原料となる植物の研究を進めていくなか、良質な水との出会いから2010年に、同町にて閉園した保育園を借り受け、植物に特化した原料の開発・基礎研究と化粧品原料となる植物の自社栽培を行なう「白神研究所」を設立。ヨモギやマロウなど約45種類の植物を栽培し、化粧品専門店ブランド『イグニス』などで商品化しています。2016年には新しい研究棟を建設、圃場も拡大するなど、順調に活動を行なっております。

開所当時から藤里町の方々にご指導・ご協力をいただきながら活動を行なってまいりましたが、改めて相互に連携することとし、地域文化の共有、白神ブランドの振興、防災・災害対策、技術連携、環境保全、人材の交流および養成等を通じて、地域の活性化ならびに地域産業の発展を図ることを目的に連携協定を締結いたしました。

本協定締結を機に、これまで以上に秋田県ならびに藤里町の活性化に貢献するとともに、今後も原料・素材にこだわり、より多くのお客様に喜んでいただける商品づくりに力をいれてまいります。



2017年7月31日に秋田県藤里町役場で締結式を開催

左：藤里町 佐々木文明町長
中央：秋田県 中島英史副知事
右：アルビオン 小林章一社長

白神研究所 設立からの歩み

- 2010年 4月 開所 パイロットファーム3000㎡にてスタート
 7月 開所式を開催
 10月 圃場を4453㎡に拡張(第一パイロットファーム)
- 2011年 9月 白神研究所で栽培したヨモギを使った第一号商品『イグニス モイストネイチャー ミルク(乳液)』発売
- 2012年 7月 圃場を5000㎡拡張し、合計9453㎡に(第2パイロットファーム)
- 2015年 開所5年目 冬季の運営を開始
- 2016年 1月 圃場を17,958㎡拡張し、合計27,411㎡に(第3パイロットファーム)
- 2016年 研究員の現地採用を開始(2016年度実績5名)
- 2016年 10月 佐竹秋田県知事視察、活動報告会を実施
- 2016年 12月 清水岱研究棟完成
- 2017年 2月 研究所を子会社化し『株式会社アルビオン白神研究所』設立
- 2017年 5月 農地所有適格法人に認められる
- 2017年 7月 米田研究棟改築工事 同年秋稼動予定
- 2018年 初め <予定>圃場を約26,000㎡拡張し、合計約53,000㎡に



ヨモギ



マロウ



清水岱研究棟



米田研究棟